

海外生活 レポート 43



藤本さんと
カウンターパートの
クレメントさん

*カウンターパート…赴
任国現地で行動を共
にし、活動に協力して
くれるパートナーのこと

藤本 高さん



ガーナ セントラル州に赴任、川崎市出身
JICA青年海外協力隊

任期：2019年4月～2021年4月

*2020年3月より新型コロナウイルス感染拡大の影響で
一時帰国していましたが、2021年3月より再赴任しました。

大きな可能性を秘めた国、ガーナ



スポーツ大会にて 配属先の男子サッカーチーム

INFORMATION



ガーナ共和国

面積 238,537km²
人口 約2,977万人
首都 アクラ
公用語 英語



実習の様子



授業の様子

はじめに

こんにちは。私は2020年3月まで西アフリカのガーナという国で生活していました。ガーナと聞いて真っ先に思い浮かべるのはきっとチョコレートですね。ガーナはチョコレートの原料となるカカオの生産量で世界2位を誇ります。カカオの他に金などの鉱物資源にも恵まれ、かつてはゴールドコースト(黄金海岸)と呼ばれていました。

ガーナはギニア湾に面しており、15世紀から19世紀初頭にかけて、ヨーロッパから資源や奴隷を求める人々が、次々とガーナ沿岸に上陸しました。当時、奴隷貿易の拠点となった城塞が今も各地に残っています。

こうした負の歴史を抱えながらも、サハラ以南のアフリカ諸国の中で最初にヨーロッパの宗主国から独立し、その後も安定した経済成長を続け、現在では西アフリカの優等生とも呼ばれています。



カカオの木
(イースタン州 アマンフロム村)

とても粒子の細かい砂が貿易風に乗ってやってくる時期があり、コンピュータにとっても、暮らす人々にとっても過酷な環境です。

役に立つICTスキルを

私はゴモア・ンブルムという小さな村にある職業訓練校で活動をしていました。活動の目的は知識だけでなく、実際に役に立つスキルとしてICTの教育を行うことと、それを支援することです。



任地のゴモア・ンブルム村

まずコンピュータの稼働台数を増やすことに取り組みました。特に意識したのは、現地の状況にあったかたちで支援を行うことでした。壊れているハードディスクを新品に置き換えたところで、また同じ原因で故障する可能性があります。そこで、より安価で埃に強いUSBメモリをハードディスクの代わりに使用する等、工夫しました。その結果、ほとんど費用をかけずに、稼働台数を7台まで増やすことができました。

放課後には希望する生徒を対象に、プログラミングの授業を実施しました。自分でホームページを作ることが可能なレベルに達する生徒もおり、将来がとても楽しみです。現在はコロナ禍で活動が制限されてしまっていますが、危機をチャンスと捉えて今後の活動に取り組んでいきたいです。



ガーナのJICA海外協力隊との合同授業後の集合写真(配属先のキングス技術職業訓練校)

ガーナの人々とスポーツ

ガーナで最も人気のあるスポーツはサッカーです。村のあちこちでサッカーを行う人々を見かけます。イングランドのプレミアリーグでも多くのガーナ出身選手が活躍しており、ガーナの人々はそれを誇りにしています。運動能力が高く、他の競技でも大きな可能性を秘めていると感じます。配属先の「キングス技術職業訓練校」と周辺の学校との間で行われたスポーツ大会では、長距離走で世界新記録にも迫る勢いで走る生徒もおり、環境や機会さえあれば世界中で活躍できる人に溢れていると感じました。

ガーナのICT教育事情

ガーナでは小学校からICT(情報通信技術)の授業が必修です。一方で、コンピュータなどの機材に乏しく、ほとんどの学生が実習を受ける機会がないまま卒業します。コンピュータがあっても故障していることがほとんどです。私の活動先の学校でも10台中8台が壊れている状況でした。主な原因は、埃や砂によってハードディスクが故障してしまうことです。

毎年11月の終わり頃から3月にかけてハマターンと呼ばれる、サハラ砂漠の



日本文化(竹とんぼ)紹介
校長先生と生徒

Event & Lecture

イベント・講座案内

2021年度前期 川崎市国際交流協会・交流センターの事業

前期 語学講座(4月～9月)開講

全11講座(英語・中国語・フランス語など) 4月6日～

4月 外国人のための日本語講座(1学期)

4月～7月開講 *多言語で受付中
◇午前コース(火・金) *保育あり 4月13日～7月2日(全22回 12,100円)
◇夜間コース(水) 4月14日～7月7日(全12回 6,600円)

おもてなし観光ボランティアセミナー(全3回)

外国人観光客を日本・川崎で案内する際の心構えやポイントを学びます。川崎の魅力を知り、やさしい英語で伝える練習をします。

5月 やさしい日本語研修会(全2回)～実践中心のブラッシュアップ～ 外国人のためのお知らせに使う「やさしい日本語」を学ぶ研修です。

英語による国際理解講座(全3回) 5、6月開催で調整中

SIGNAL夏号発行(6月15日)

川崎市国際交流センターの季刊誌
(年4回:6月、9月、12月、3月の15日発行)

6月 ふれあい交流会 多国籍の料理(詳細は未定)

料理を学びながら、その国や文化についてのお話も聞けます。

2021 インターナショナル・フェスティバル 7月4日(日)

世界の音楽や踊り、遊びなどいろいろな国の文化に触れられるイベント

7月 夏休みこども語学教室(英語ほか) 7月下旬開催予定

ネイティブの講師から外国語を学び、交流しながら世界を感じる体験をしませんか。

ポッチャを体験しよう! 日曜日開催予定

8月 後期 語学講座(10月～3月)参加者募集!

全12講座(英語・中国語、韓国・朝鮮語など)

SIGNAL秋号発行(9月15日)

9月 英語による国際理解講座(全3回)9、10月で調整中

外国人のための市営住宅説明会

*新型コロナウイルス感染防止対策をし、実施します。
*開催時期や内容は、状況により変更・中止になることがあります。
(オンライン配信に変更しての実施もあります。)

川崎市国際交流協会より「賛助会員(KIANサポーター)」募集!

(新年度会員の期間:2021年4月1日～2022年3月31日)

賛助会員は、当協会の事業にご賛同いただける個人・団体のどなたでもご加入いただけます。ご加入いただくと、季刊誌『SIGNAL』や主催イベント、講座へのご案内の送付、一部イベントや講座への優先受付などの特典がございます。皆さまのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

賛助会費 ●個人会員 1口 3,000円/年 ●団体会員 1口 10,000円/年
●学生会員 1口 1,000円/年

*詳細は以下にお問い合わせください。

(公財)川崎市国際交流協会

TEL044-435-7000 E-mail:kiankawasaki@kian.or.jp

川崎で頑張っている 民間団体紹介

45



人権メッセージ展2018

アムネスティかながわグループ 国境を越えて人権を守る

アムネスティかながわグループは、アムネスティ県央グループと川崎グループが2005年に統合して、横浜の会員も参加して、活動域を拡大し、横浜や川崎で例会を開催してきました。

グループでは、人権侵害を受けた人々の救援のための手紙書きを中心に、講演会や映画上映会を実施したり、県内の湘南や鎌倉のグループと連携協力して、神奈川県内の「人権メッセージ展」に参加したり、コンサートや学習会を開催したりしています。

現在でも、民族や宗教、思想・信条が異なることを理由に拘禁されている人々が世界中に存在しています。

ミャンマーのアウンサン・スーチーさんは、2月1日、軍事クーデターによって再び、自由を奪われてしまいました。

香港では、昨年6月に国家安全維持法が施行されて、次第に自由と民主主義が圧迫され、周庭(アグネス・チョウ)さんら民主派活動家も逮捕され、実刑判決が出ています。さらに1月6日に香港政府は、民主派の元議員や活動家およそ50人を一斉逮捕しました。

中国北西部の新疆ウイグル自治区では、100万人に及ぶウイグル人やカザフ人が強制収容所に入れられ、強制的な「教育」や拷問が行われていると報告されています。そこで、グループでは2019年3月に、ウイグル強制収容所から奇跡の生還をしたオムルベク・アリさんの講演会の記録ビデオ上映会を開催しました。

さて、スマートフォンやノートパソコンには、レアメタルとしてコバルトが使われています。その産出量で世界の50%を占めるコンゴ民主共和国では、労働者や子どもたちが過酷な環境下、手掘りで採掘をしています。落盤や窒息による死亡事故が頻発するような採掘現場で労働者・子どもたちが働いています。また西アフリカでも、チョコレート原料であるカカオ豆の農場で子どもたちの強制労働は続いています。このような実態をかえたいとアムネスティでは「ストップ!児童労働キャンペーン」に参加しています。

毎年12月には、ライティングマラソンという手紙書きのイベントを実施していますが、昨年はコロナ禍で集まることができなかったので、スカイプで会議をしながら、各自、自宅で世界中の囚人たちの釈放を願って手紙を書きました。

人々の自由や基本的な人権が奪われることには、国境を越えて、それはおかしいと声を上げ続ける必要があります。



ライティングマラソン2017

アムネスティかながわグループ

中村高明

連絡先:amnesty111g@gmail.com